## スポーツ庁政策課 保存期間表

事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時の措置
1 法律の制定又は改 廃及びその経緯	(1)法律案の審査	法律案の審査の過程が記録された文書 (一の項ロ)	法制局提出資料 審査録	20年	移管
	(2)他の行政機関への協議	行政機関協議文書(一の項ハ)	各省への協議資料		
	(3)閣議	閣議を求めるための決裁文書及び閣議 に提出された文書(一の項二)	5点セット(要綱、法律案、理由、新旧対 照条文、参照条文) 閣議請議書 配付資料		
	(4)国会審議	国会審議文書(一の項へ)	議員への説明 趣旨説明 想定問答 答弁書		
		官報公示に関する文書その他の公布に 関する文書(一の項ト)	官報掲載に係る文書		
		解釈又は運用の基準の設定のための決裁文書(一の項チ)	通達		
2 政令の制定又は改 廃及びその経緯	(1)政令案の審査	政令案の審査の過程が記録された文書 (一の項口)	法制局提出資料 審査録	20年	移管
	(2)意見公募手続	意見公募手続文書(一の項ハ)	案 趣旨 要約 新旧対照条文 参照条文 意見公募要領 提出意見 提出意見		
	(3)他の行政機関へ の協議	行政機関協議文書(一の項ハ)	各省への協議資料		
	(4)閣議	閣議を求めるための決裁文書及び閣議 に提出された文書(一の項二)	5点セット(要綱、政令案、理由、新旧対 照条文、参照条文) 閣議請議書 配布資料		
		官報公示に関する文書その他の公布に 関する文書(一の項ト)	官報掲載に係る文書		
		解釈又は運用の基準の設定のための決裁文書(一の項チ)	通達		
3 省令の制定又は改 廃及びその経緯	(1)意見公募手続	意見公募手続文書(一の項ハ)	案 趣旨 要約 新旧対照条文 参照条文 公募要領 提出意見 提出意見を考慮した結果及びその理由	20年	移管
	(2)制定又は改廃	内閣府令、省令その他の規則の制定又 は改廃のための決裁文書(一の項木)			
	(3)官報公示	官報公示に関する文書(一の項ト)	官報掲載に係る文書		
		  解釈又は運用の基準の設定のための決  裁文書(一の項チ)	通達		
4 閣議の決定又は了 解及びその経緯	対する答弁に関する閣議の求め及び	閣議を求めるための決裁文書及び閣議 に提出された文書(四の項ロ)	審査録 閣議資料(答弁書等) 閣議請議書	20年	移管
		答弁が記録された文書(四の項ハ) 閣議を求めるための決裁文書及び閣議	答弁書 請議書		
			閣議資料		

事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時の措置
5 個人の権利義務の 得喪及びその経緯	行政手続法第2条 第3号の許認可等 (以下「許認可等」と いう。)に関する重 要な経緯	許認可等をするための決裁文書その他 許 認可等に至る過程が記録された文書(十 一の項)	行政文書開示請求書·開示決定書·異 議申立書	開示決定等がされる日に係る特定日以後5年	以下について移管(それ 以外は廃棄。以下同じ) ・国籍に関するもの
	る審議会等における	不服申立書又は口頭による不服申立てにおける陳述の内容を録取した文書(十四の項イ) 審議会等文書(十四の項ロ)	審議会等における答申	裁決、決定その他 の処分がされる日 に係る特定日以後 10年	以下について移管 ・法令の解釈やその後の 政策立案等に大きな影響 を与えた事件に関するも の ・審議会等の裁決等につ
		裁決、決定その他の処分をするための 決裁文書その他当該処分に至る過程が 記録された文書(十四の項ハ) 裁決書又は決定書(十四の項二)			いて年度ごとに取りまとめ たもの
6 法人の権利義務の	補助金等の交付(地		  交付要綱	交付に係る事業が	以下について移管
得喪及びその経緯	方公共団体に対する交付を含む。)に			終了する日に係る 特定日以後5年	・補助金等の交付の要件に関する文書
	関する重要な経緯	交付のための決裁文書その他交付に至る過程が記録された文書(十三の項ロ)	募集通知 交付内定 交付申請 交付決定 変更交付決定	T	・新型コロナウイルス感染症関連 ・補助事業等実績報告書 に関するもの
		補助事業等実績報告書(十三の項ハ)	実績報告書 額の確定		
7 職員の人事に関する	(1)人事評価 実施	  立案の検討に関する調査研究文書(十	状況調査	10年	移管
事項	規程の制定又は変  更及びその経緯 	六の項イ)   制定又は変更のための決裁文書(十六   の項ロ)	ヒアリング 規程案		
		制定又は変更についての協議案、回答 書その他の内閣総理大臣との協議に関 する文書(十六の項ハ)	協議案		
		<b>北十7</b> 切	記録書 報告書		
	(2)職員の研修の実施に関する計画の 立案の検討その他	計画の立案に関する調査研究文書(十 七の項)	状況調査 ヒアリング	3年	廃棄 (ただし、閣議等に関わる ものは移管)
		計画を制定又は改廃するための決裁文書(十七の項)	研修計画案	1	
		職員の研修の実施状況が記録された文書(十七の項)	研修実績 		
		職員の兼業の許可の申請書及び当該申 請に対する許可に関する文書(十八の 項)	兼業申請書 兼業承認書	3年	
		退職手当の支給に関する決定の内容が 記録された文書及び当該決定に至る過程が記録された文書(十九の項)	退職手当支給に係る調書	支給制限その他の 支給に関する処分 を行うことができる 期間又は5年のい ずれか長い期間	
	人事院規則で文書 の保存期間を定め る業務	国家公務員法(昭和22年法律第120号) 第55条第2項の提示の文書等	任命権者の委任	委任の終了した日 から3年	廃棄
	<b>で本</b> 1万	国家公務員法第第60条第1項の承認に 関する文書等	任命権者の臨時的任用	臨時的任用の終了 した日から3年	
		人事院規則8-12(職員の任免)第6条第 3項又は第29条第2項の同意の文書等	職員の降任	取得の日から3年	
		人事院規則8-12(職員の任免)第12条 第2項又は第14条第3項の通知の文書 等			
		人事院規則8-12(職員の任免)第18条 第1項第4号又は第7号の承認に関する 文書等			
		人事院規則8-12(職員の任免)第18条 第2項又は第31条の協議に関する文書 等			
		人事院規則8-12(職員の任免)第24条、 第30条第2項、第39条第4項又は第45条 の報告の文書等			
		第1項又は第57条の通知の文書等	任命しようとする者の通知	取得の日から1年	
		人事院規則8-18(採用試験)第12条第1項の協議に関する文書等		取得の日から3年	
		人事院規則8-18(採用試験)第12条第2 項の報告の文書等		lt d'a p l s = 5	]
		国家公務員法第68条第1項の給与簿	給与簿	作成の日から5年	

事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	   保存期間満了時の措置 
		給与法第19条の6第2項(第19条の7第 5項又は第23条第8項において準用する	期末手当一時差止処分取消し申立て	取得の日から5年	
		場合を含む。)の申立ての文書等 給与法第20条の命令の文書等			
		給与法第19条の6第5項(第19条の7第	期末手当一時差止処分説明書	説明書の作成の日	
		5項又は第23条第8項において準用する 場合を含む。)の説明書の写し		から5年	
		給与法第22条第1項の承認に関する文 書等	委員、顧問、参与の手当に係る承認	承認の効力が失わ れた日から5年	
		人事院規則9-5(給与簿)第3条の出勤 簿	出勤簿、超過勤務時間簿	作成の日から5年	
		人事院規則9-5(給与簿)第17条の承認 に関する文書等	特例措置	取得の日から3年	
		人事院規則9-5(給与簿)第7条の通知 の文書等	給与計算	取得の日から1年	
		人事院規則9-6(俸給の調整額)第2条 の報告の文書等	  俸給の調整 	取得の日から5年	
		人事院規則9-7(俸給等の支給)第1条 の5第1項の承認に関する文書等			
		人事院規則9-7(俸給等の支給)第1条 の6第3項の報告の文書等	  災害救助法適用職員の俸給支給 	取得の日から3年	
		人事院規則9-7(俸給等の支給)第1条	預金又は貯金への口座振込申出	取得の日から申出	
		の3第1項の申出の文書等		に係る口座振込みによらなくなる日に 係る特定日以後1	
		人事院規則9-7(俸給等の支給)第13条 の超過勤務命令簿	超過勤務命令簿	年 作成の日から6年	
		人事院規則9-8(初任給、昇格、昇給等の基準)第13条第3項又は第48条の2の報告の文書等	職員の採用報告	取得の日から5年	
		人事院規則9-8(初任給、昇格、昇給等 の基準)第18条、第19条ただし書、第20			
		条の2第4号各号、第22条第2項、第24 条の2第3項、第26条第1項第2号(第28			
		条において準用する場合を含む。)、第29条の2、第40条、第44条第2項、第44			
		条の2、第45条、第47条第2項ただし書、 第48条、第49条又は別表第2の研究職 俸給表初任給基準表の備考第1項の承			
		認に関する文書等 人事院規則9-8(初任給、昇格、昇給等			
		の基準)第24条第3項の同意の文書 人事院規則9-8(初任給、昇格、昇給等			
		の基準)第37条第5項の協議に関する文書等			
		人事院規則9-24(通勤手当)第3条の通 勤届	通勤手当	届出に係る要件を 具備しなくなった日 から6年	
		人事院規則9-24(通勤手当)第4条第2 項の通勤手当認定簿		支給要件を具備し なくなった日から6 年	
		人事院規則9-40(期末手当及び勤勉手 当)第6条の3又は第6条の6の通知の	  給与一時差止処分通知 	取得の日から5年	
		文書等	#1 // = * · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Mark a line in the	
		人事院規則9-40(期末手当及び勤勉手 当)第13条第1項ただし書及び第13条の 2第1項ただし書の協議に関する文書等	勤勉手当の成績率協議   	決定の効力が失われた日から5年	
		人事院規則9-43(休日給)第1条ただし	  超勤代休時間の変更	承認の効力が失わ	
		書の承認に関する文書等		れた日から6年	
		人事院規則9-54(住居手当)第5条第1 項の住居届	住居手当	届出に係る要件を 具備しなくなった日 から6年	
			住居手当認定	支給要件を具備しなくなった日から6	
			         	年	
		一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号。以下「給与法」という。)第11条の2第1項の届出の文書等	扶養親族届	届出に係る要件を具備しなくなった日から6年	
		人事院規則9-80(扶養手当)第4条第2 項の扶養手当認定簿	扶養手当認定	支給要件を具備しなくなった日から6年	
		人事院規則9-80(扶養手当)第4条第3 項(第5条において準用する場合を含 む。)の事実等を証明する書類	扶養証明	届出に係る要件を 具備しなくなった日 から6年	
		人事院規則9-89(単身赴任手当)第7条 第1項の単身赴任届	単身赴任届	- -	

事 項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	   保存期間満了時の措置 
		人事院規則9-89(単身赴任手当)第8条 第2項の単身赴任手当認定簿	単身赴任手当認定	支給要件を具備しなくなった日から6	
		人事院規則9-89(単身赴任手当)第10 条第2項の現況等を証明する書類	単身赴任証明	年 	
		人事院規則10-3(職員の研修)第8条の 記録の文書等	研修記録	作成の日から3年	
		人事院規則10-3(職員の研修)第9条の 報告の文書等	研修報告	取得の日から3年	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第2条の指示の文書等	職員の保健及び安全保持是正指示	取得の日から5年	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第35条第1項の報告の文書等			
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第22条の2第1項の申出の文書等		取得の日から3年	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第22条の2第2項の意見の文書等			
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第26条第1項の申請の文書等			
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第27条又は第35条第2項の報告 の文書等	-		
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第33条の届出の文書等	-		
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第23条各項の意見の文書等	面接指導資料	指導区分の決定又 は変更の日から3	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第23条各項の資料		牛	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第24条第2項の就業の禁止の文 書等の写し	就業禁止	就業禁止期間の末 日の翌日から3年	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第5条第1項、第6条第1項、第7 条、第8条各項、第9条第2項、第10条各 項又は第11条の指名の文書等の写し		指名が解除される 日に係る特定日以 後1年	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第9条第2項の委嘱の文書等の写 し		委嘱が解除される 日に係る特定日以 後1年	
		人事院規則10-4(職員の保健及び安全 保持)第12条第3項の報告の文書等	健康安全管理規程報告	報告に係る規程の 効力が失われる日 に係る特定日以後 1年	
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う 職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及 び超過勤務の制限)第3条(第13条にお いて準用する場合を含む。)の請求の文 書等		早出遅出勤務によらなくなった日から3年	
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う 職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及 び超過勤務の制限)第4条第2項(第13 条において準用する場合を含む。)の通 知の文書等の写し			
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う 職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及 び超過勤務の制限)第5条第3項(第13 条において準用する場合を含む。)の届 出の文書等			
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う 職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及 び超過勤務の制限)第6条(第13条にお いて準用する場合を含む。)、第9条又は 第10条(第13条において準用する場合を 含む。)の請求の文書等		取得の日から3年	
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う 職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及 び超過勤務の制限)第8条第3項又は第 12条第3項(これらの規定を第13条にお いて準用する場合を含む。)の届出の文 書等			
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及び超過勤務の制限)第7条第2項又は第11条第2項若しくは第4項(これらの規定を第13条において準用する場合を含む。)の通知の文書等の写し		3年	

± -=	₩ 7h o □ /\	当該業務に係る行政文書の類	++0=4-M	/D <del></del> #0.88	/D + #0 BB /# > nt
事 項	業務の区分	型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時の措置   
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う 職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及 び超過勤務の制限)第4条第3項(第5条 第4項又は第13条において準用する場 合を含む。)の証明書類		早出遅出勤務によらなくなった日から 1年	
		人事院規則10-11(育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及び超過勤務の制限)第7条第3項、第8条第4項、第11条第5項又は第12条第4項(これらの規定を第13条において準用する場合を含む。)において準用する第4条第3項の証明書類		取得の日から1年	
		国家公務員法第81条の3第2項の承認 に関する文書等	定年による退職の特例	同条の規定による 勤務の終了した日 から3年	
		人事院規則11-4(職員の身分保障)第3 条第1項第1号、第2号又は第4号の指 定に関する文書等	休職指定機関	指定が解除された 日から3年	
		人事院規則11-4(職員の身分保障)第5 条第3項又は第4項の承認に関する文 書等	休職更新承認申請	休職の終了した日 から3年	
		人事院規則11-4(職員の身分保障)第 12条の報告の文書等	休職の報告	取得の日から3年	
		人事院規則11-4(職員の身分保障)第 13条の説明書の写し	職員の意に反する降給等の処分に関する説明書の交付		
		人事院規則11-8(職員の定年)第8条又 は第9条の同意の文書等	定年延長同意書	法第八十一条の三 の規定による勤務 の終了した日から3	
		人事院規則11-8(職員の定年)第10条 の通知の文書等	定年延長通知書	年	
		人事院規則11-8(職員の定年)第13条 各項の報告の文書等	定年退職日の指定	取得の日から3年	
		人事院規則11-9(定年退職者等の再任 用)第5条第2項の同意の文書等	再任用任期更新	再任用の終了した 日から3年	
		人事院規則11-9(定年退職者等の再任用)第7条の報告の文書等	再任用任期更新の状況報告	取得の日から3年	
		人事院規則11-10(職員の降給)第8条 の説明書の写し			
		国家公務員法第85条の承認に関する文書等	懲戒手続きの承認申請	懲戒処分が行われた日又は懲戒処分を行わないことが決定された日から3年	
		人事院規則12—0(職員の懲戒)第6条の 通知の文書等	他の任命権者に対する通知	取得の日から3年	
		人事院規則12-0(職員の懲戒)第7条の 説明書の写し			
		人事院規則12-0(職員の懲戒)第8条第 2項の資料の写し		懲戒処分が行われ た日から3年	
		国家公務員法第86条の要求の文書等 国家公務員法第87条の判定の文書等	勤務条件に関する行政処置の要求	判定が行われ、又は要求が却下され、若しくは取り下ばられた日から2年	
		国家公務員公第67条の刊足の文書等 (写しを含む。) 国家公務員法第88条の勧告の文書等		げられた日から3年	
		(写しを含む。) 国家公務員法第90条第1項の不服申立	行政不服審査法による不服由立て	判定が行われ、審	
		ての文書等	THE THE STATE OF T	査請求が却下され、若しくは取り下げられ、又は審査	
		国家公務員法第92条第2項の指示の文 書等		の終了が決定され た日から3年	
		給与法第21条第1項の申立ての文書等 給与法第21条第2項の通知の文書等	給与の決定に関する審査申立て	決定が行われ、又 は審査の申立てが 却下され、若しくは	
			は尚の中がに明上で中ナナー	取り下げられた日から3年	
		国家公務員災害補償法(昭和26年法律 第191号。以下「補償法」という。)第24条 第1項又は第25条第1項の申立ての文 書等	釉償の実施に関する番査申立て   	判定が行われ、又は要求が却下され、若しくは取り下げられた日から3年	
		補償法第24条第2項(第25条第2項において準用する場合を含む。)の判定の文書等(写しを含む。)			

事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	   保存期間満了時の措置 
		人事院規則13-1(不利益処分について の不服申立て)第5条(第77条第1項に おいて準用する場合を含む。)又は第15 条第3項の命令の文書等の写し 等	不利益処分に対する審査請求書	判定が行われ、審査請求が却下され、若しくは取り下げられ、又は審査の終了が決定された日から3年	
		人事院規則13-2(勤務条件に関する行政措置の要求)第4条の2の命令の文書等の写し 等		判定が行われ、又は要求が却下され、若しくは取り下げられた日から3年	
		人事院規則13-3(災害補償の実施に関する審査の申立て等)第3条の調書 等	災害補償の実施に関する審査の申立て	判定が行われ、又 は審査の申立てが 却下され、若しくは 取り下げられた日 から3年	
		人事院規則13-4(給与の決定に関する 審査の申立て)第4条第1項の証明の文 書等 等	給与の決定に関する審査の申立て	決定が行われ、又 は審査の申立てが 却下され、若しくは 取り下げられた日 から3年	
		人事院規則13-5(職員からの苦情相談) 第2条の苦情相談の文書等	職員からの苦情の申出及び相談書	事案の処理が終了 した日から3年	
		人事院規則13-5(職員からの苦情相談) 第5条第1項の調査の文書等			
		人事院規則13-5(職員からの苦情相談) 第5条第2項の請求の文書等			
		人事院規則13-5(職員からの苦情相談) 第5条第2項の承認の文書等の写し			
		人事院規則13-5(職員からの苦情相談) 第6条の記録の文書等			
		国家公務員法第103条第2項の承認に関する文書等	営利企業の役員等との兼業報告	兼業の終了した日 から3年	
		国家公務員法第103条第3項の報告の 文書等	株式所有報告	報告の文書等の提出の要件に該当しなくなった日から3年	
		国家公務員法第103条第5項の異議申 立ての文書等	営利企業の役員等との兼業報告異議申立て	決定が行われ、申 立てが却下され、若 しくは取り下げら れ、又は審査の終 了が決定された日 から3年	
		人事院規則14-7(政治的行為)第8項の 通知の文書等	政治的行為禁止違反通知	取得の日から3年	
		人事院規則14-8(営利企業の役員等と の兼業)第3項の報告の文書等 等	営利企業の役員等との兼業報告	   兼業の終了した日   から3年	
		人事院規則14-21(株式所有により営利 企業の経営に参加し得る地位にある職 員の報告等)第3条第2項又は第7条の 通知の文書等の写し	株式所有状況報告	株式所有状況報告 書の提出の要件に 該当しなくなった日 から3年	
		人事院規則14-21(株式所有により営利 企業の経営に参加し得る地位にある職 員の報告等)第5条第2項の申出の文書 等			
		人事院規則14-21(株式所有により営利 企業の経営に参加し得る地位にある職 員の報告等)第6条各項、第8条第1項 若しくは第2項、第9条各項又は第10条 の報告の文書等			
		人事院規則14-21(株式所有により営利 企業の経営に参加し得る地位にある職 員の報告等)第10条の請求の文書等			
			株式所有により営利企業の経営に参加 し得る地位にある職員の報告に係る異 議申立て		
		一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律(平成6年法律第33号。以下「勤務時間法」という。)第6条第3項の申告の文書等		取得の日から3年	
		勤務時間法第6条第3項の割振りの文書 等	フレックスタイム制の割振り簿	作成の日から3年	
		勤務時間法第13条の2第1項又は第15 条第1項の指定の文書等	代休日指定簿 超勤代休時間指定簿		

事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時の措置
		勤務時間法第7条第2項ただし書又は第 11条の協議に関する文書等	職務の特殊性に伴う勤務時間割振り協 議	協議に係る勤務時間に関する定めによらなくなった日から3年	
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第4条第3項又は第4項の割振りの変更の文書等		作成の日から3年	
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第9条第1項の明示の文書等			
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第27条第1項の休暇簿	休暇簿	•	
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第16条の3第5項又は第17条第2項の申出の文書等		取得の日から3年	
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第27条第3項の届出の文書等	出産した場合の届出の文書		
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第29条第2項の証明書類	休暇等の事由を確認するための証明 書類		
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第33条の報告の文書等	  勤務時間、休日及び休暇に関する事務  の実施状況についての報告の要求の  文書		
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第33条の要求の文書等			
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第29条第1項の通知の文書等の写し	休暇の承認決定通知	3年	
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第32条の承認に関する文書等		承認に係る定めに よらなくなった日か ら3年	
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第9条第2項の通知の文書 等の写し		1年	
		人事院規則16-0(職員の災害補償)第7 条第3項の報告の文書等	補償に関する権限の委任報告	委任の効力が失わ れた日から3年	
		人事院規則16-3(災害を受けた職員の福祉事業)第4条第2項において準用する人事院規則16-0第7条第3項の報告の文書等			
		人事院規則16-4(補償及び福祉事業の 実施)第30条第1項の災害補償報告書	補償の実施状況報告	取得の日から3年	
		人事院規則16-4(補償及び福祉事業の 実施)第30条第1項の福祉事業報告書			
		人事院規則16-4(補償及び福祉事業の 実施)第30条第1項の特別給付金支給 報告書			
		国家公務員法第108条の3第1項の申請 書	職員団体の登録申請	取消し又は抹消をした日から3年	
		国家公務員法第108条の3第7項の請求 の文書等			
		国家公務員法第108条の3第9項又は第 10項の届出の文書等			
		書の許可の文書等の写し		有効期間の末日の 翌日から3年	
		職員団体等に対する法人格の付与に関する法律(昭和53年法律第80号。以下 「法人格法」という。)第3条第1項の申出 の文書等		取消し又は抹消をした日から3年	
		  法人格法第4条の申請書 	  職員団体規約認証申請 	取消しをした日から 3年	
		法人格法第7条の届出の文書等		- '	
		法人格法第8条第2項の請求の文書等		T. (5	
		法人格法第10条第1項の報告の文書等	職員団体の報告 	取得の日から3年	
		法人格法第10条第1項の資料	The C C T / 1 No the C C T / 1		
		法人格法第10条各項の要求の文書等の 写し	職負団体資料の提供   	作成の日から3年	
		人事院規則17-0(管理職員等の範囲) 第3条の通知の文書等	組織の変更通知	取得の日から3年	
		人事院規則17-0(管理職員等の範囲) 第2条の通知の文書等の写し	管理職員等の職員通知	通知した日から1年	

事 項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時の措置
		人事院規則17-1(職員団体の登録)第2 条の職員団体登録簿 人事院規則17-1(職員団体の登録)第3 条(第4条第3項において準用する場合 を含む。)、第5条第3項、第7条、第8条 第1項又は第9条第1項の通知の文書等 の写し		取消し又は抹消を した日から3年	
		人事院規則17-1(職員団体の登録)第5 条第1項の申請書			
		人事院規則17-1(職員団体の登録)第 10条第2項の受理証明書の写し 人事院規則17-1(職員団体の登録)第			
		11条の証明書の写し 人事院規則17-2(職員団体のための職	職員団体活動有効期間申請	申請に係る期間の	
		員の行為)第1条第1項、第2条第1項又 は第6条第2項の申請の文書等 人事院規則17-2(職員団体のための職		末日の翌日から3 年 取得の日から3年	
		員の行為)第3条の届出の文書等 人事院規則17-2(職員団体のための職員の行為)第6条第1項の許可の文書等		有効期間の末日の 翌日から3年	
		の写し 人事院規則17-3(職員団体等の規約の 認証)第3条第2項、第5条第1項又は第 6条第1項の通知の文書等の写し	職員団体規約認証取消し	取消しをした日から3年	
		国際機関等に派遣される一般職の国家 公務員の処遇等に関する法律(昭和45 年法律第117号)第2条第2項の同意の 文書等	  国際機関等派遣職員の同意 	派遣の終了した日から3年	
		人事院規則18-0(職員の国際機関等への派遣)第7条第2項の承認に関する文書等	  国際機関等派遣職員の給与 	 取得の日から5年	
		人事院規則18-0(職員の国際機関等への派遣)第4条第1項(同条第3項において準用する場合を含む。)の協議に関する文書等		派遣の終了した日 から3年	
		人事院規則18-0(職員の国際機関等への派遣)第4条第2項の同意の文書等	国際機関等派遣職員の派遣期間更新 同意		
		人事院規則18-0(職員の国際機関等への派遣)第9条各項の報告の文書等		取得の日から3年	
		国家公務員の育児休業等に関する法律 (平成3年法律第109号。以下「育児休業 法」という。)第3条第2項、第4条第1 項、第12条第2項、第13条第1項又は第 26条第1項の請求の文書等		育児休業、育児短時間勤務又は育児時間の終了した日の翌日から3年	
		育児休業法第3条第3項(第4条第3項 において準用する場合を含む。)、第12 条第3項(第13条第2項において準用す る場合を含む。)又は第26条第1項の承 認の文書等の写し			
		育児休業法第6条第2項(第14条又は第 26条第3項において準用する場合を含 む。)の取消しの文書等の写し			
		人事院規則19-0(職員の育児休業等) 第16条第2項の協議に関する文書等		取得の日から5年	
		第4条第4号又は第18条第5号の育児休 業等計画書	育児休業の承認の請求	育児休業、育児短 時間勤務又は育児 時間の終了した日 の翌日から3年	
		人事院規則19-0(職員の育児休業等) 第5条第2項(第6条、第10条第3項(第 22条(第31条において準用する場合を含む。)において準用する場合を含む。)、 第20条第2項又は第30条第2項において 準用する場合を含む。)の証明書類			
		人事院規則19-0(職員の育児休業等) 第10条第1項(第22条(第31条において 準用する場合を含む。)において準用す る場合を含む。)の養育状況変更届			
		人事院規則19-0(職員の育児休業等) 第13条(第25条において準用する場合を 含む。)の同意の文書等		任期を定めた任用 の終了した日から3 年	
		国と民間企業との間の人事交流に関する法律(平成11年法律第224号。以下「官民人事交流法」という。)第6条第2項の要求の文書等		取得の日から3年	
		官民人事交流法第23条第1項又は第2 項の報告の文書等			

事 項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	   保存期間満了時の措置 
		官民人事交流法第7条第1項又は第19 条第2項の計画の文書等	官民人事交流派遣期間の延長	人事交流の終了し た日から3年	
		官民人事交流法第7条第2項又は第8条 第2項の同意の文書等			
		官民人事交流法第7条第3項又は第19 条第2項の認定の文書等			
		官民人事交流法第7条第4項又は第19 条第3項の取決めの文書等			
		官民人事交流法第8条第2項の申出の 文書等			
		官民人事交流法第19条第5項の承認に 関する文書等			
		官民人事交流法第6条第2項の名簿		取得の日から1年	
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第17条第2項の協議に関する文書等	官民人事交流派遣職員の職務復帰時 における給与の協議	取得の日から5年	
		人事院規則21-O(国と民間企業との間 の人事交流)第22条の報告の文書等			
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第6条の条件を記載した書類	  人事交流に関する条件を記載した書類  の提出	人事交流の終了し た日から3年	
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第10条第1項又は第19条の認定に関する文書等			
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第10条第1項ただし書の申出の文書等			
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第10条第1項ただし書又は第19条の同意の文書等			
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第10条第2項の取決めの文書等			
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第18条の2第5号の指定に 関する文書等			
		人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)第19条の変更に係る事項を記載した書類			
		国家公務員法第17条第2項の喚問(職員の職務に係る倫理の保持に関して行われるものに限る。)の文書等の写し	職員の職務に係る倫理保持調査	懲戒処分が行われ た日(懲戒処分が 行われない場合に あっては、倫理法第	
		国家公務員法第17条第2項の要求(職員の職務に係る倫理の保持に関して行われるものに限る。)の文書等の写し		23条第3項(第24条 第2項において準 用する場合を含 む。)の報告又は第	
		国家公務員法第17条第3項の要求(職員の職務に係る倫理の保持に関して行われるものに限る。)の文書等の写し		31条の通知の日)から3年	
		国家公務員倫理法(平成11年法律第129 号。以下「倫理法」という。)第5条第3項 又は第4項の同意に関する文書等	職員の職務に係る倫理に関する訓令	取得の日から30年	
		倫理法第5条第5項の届出の文書等 倫理法第6条第2項の贈与等報告書の	贈与笑報生津の提出	5年	
		写し 倫理法第7条第2項の株取引等報告書	本子 サ	J -	
		の写し 倫理法第8条第3項の所得等報告書等			
		の写し 倫理法第9条第2項ただし書の認定に関	贈与等報告書開示制限	認定の必要がなく	
		する文書等 倫理法第22条、第23条第2項(第24条第		なった日から3年 懲戒処分が行われ	
		2項において準用する場合を含む。)若しくは第3項(第24条第2項において準用する場合を含む。)又は第29条第2項の報告の文書等		た日(懲戒処分が 行われない場合に あっては、倫理法第 23条第3項(第24条 第2項において準	
		倫理法第23条第1項、第25条、第28条第 2項又は第31条の通知の文書等 倫理法第23条第2項(第24条第2項にお		用する場合を含む。)の報告又は第 31条の通知の日)	
		いて準用する場合を含む。)又は第24条 第1項の要求の文書等		から3年	
		倫理法第23条第2項(第24条第2項において準用する場合を含む。)、第27条第2項又は第28条第1項の意見の文書等			

の制定又は改廃及び その経緯	書の具体例 保存期間 保存期間満了時の措置	文書の具体例	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	業務の区分	事 項	
# 等等			えて適用する法第85条の承認に関する			
機理法第3条の支表の支表の支持等  (機理法第3条の支持の元がの体制整備指示  (機理法第3条の支持を含める情報を発用表示  (人) 大型						
報理法第3条票2項の指示の文書等 人上期限別2-2 (倫理法文は同版工品 つく前令の交換を対します。例如は、対して、			ー 倫理法第29条第1項の勧告の文書等			
		倫理審査会の情報提供依頼	倫理法第35条の要求の文書等			
7 (余命の返居に係る職権及び発展の 予裁 期3条文化資源条件の原因に関する 大事経験制定 2 (倫理成文性同居に基 7 (余命の遺居に係る職権及び助成の 予約 第4条をの違の反任係の職権及び助成の 予約 第4条をの違の反任係の職権及び助成の 予約 第4条をの違の反任係の職権及び助成の 予約 第4条をの違の反任等の難及が 5 (4余の遺居)に係る職権及が 5 (4余の遺居)に係る職権及が 5 (4余の遺居)に係る職権及が 5 (4余の遺居)に係る職権及が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (4余の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に係る制度が 5 (46年の遺居)に保る制度が 6 (46年の遺居)に保る制度が 6 (46年の遺居)に保る制度が 6 (46年の遺居)に保る制度が 6 (46年の遺居)に保る制度が 6 (46年の遺居)に保る制度が 6 (46年の遺居)に関するとも書 7 (45年の最の承認に関するとも書 7 (45年の最の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとも書 7 (45年の表の承認に関するとま 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の制度のよりのより 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するのとは関係を 6 (45年の)に関するの実施に係る文書 6 (45年の)に関する文書(14年の)に関する文書(14年の)に関する文書(14年の)に関する文書(14年の)に 6 (45年の)に関する文書(14年の)に 6 (45年の)に 6 (45年の)に						
→ 事務規則22~(価種重及が目前の正面	た日(懲戒処分が 行われない場合に あっては、倫理法第	退職に係る処分に関する協議	づく命令の違反に係る調査及び懲戒の 手続)第3条又は第4条の協議に関する			
人事院期間2-2-(他間表及は開放点点 が命令の違反に係るの語を入り機のな ・	第2項において準 用する場合を含 む。)の報告又は第		づく命令の違反に係る調査及び懲戒の			
「公命令の全族に民族は諸変及が懲戒の 手続)第19案4項の実施の実施を発達の実施の 予核)第19案4項の資本に民族は海炎など療滅の 手続)第19案4項の資本に民族は海炎など療滅の 手続)第19案4項の資本に民族は海炎など療滅の 手続)第19案3項により必要する。 一般他の任政付職員の提用及は総与の 特例、1987年の提別12~3万次の説明書 の等し 一般他の任政付職員の提用及に総与の 特例、1987年の課明書 長、以下1任期付職長法という。第7条 第3項の承認に開する文書等 任期付職員法第3条各項、第5条第1項 又はあ6条の分配に関する文書等 任期付職員法第3条各項、第5条第1項 又はあ6条の分配に関する文書等 人事院規則22~0代期付職員が展刊及 が給与の特例)第4条の何意の文書等 人事院規則22~0代期付職員の提用及 が給与の特例)第4条の何意の文書等 人事院規則22~0代期付職員の提用及 が総与の特例)第4条の何意の交集等 東切において準用する場合を含む。 の業了した日から3 主律・呼喊19案4系を第1項の第2 と第一域を第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 の表表を第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 は第4条第1項の第2 第2 第2 第2 第2 第2 第2 第2 第2 第2			づく命令の違反に係る調査及び懲戒の 手続)第6条第2項又は第9条第2項の			
つく命令の違反に係る勝成及び競視の   ・			づく命令の違反に係る調査及び懲戒の 手続)第6条第2項又は第9条第2項の 承認の文書等の写し			
グ、命令の違反に係る調金及び磨液の			づく命令の違反に係る調査及び懲戒の			
特例に関する法律(平成12年法律第125号。以下に指列付職員採用 (担助 で	理法違反に係る懲戒処 取得の日から3年		づく命令の違反に係る調査及び懲戒の 手続)第11条第2項により読み替えて適 用する人事院規則12-0第7条の説明書			
又は第6条の承認に関する文書等  人事院規則23-0(任期付職員の採用及び給与の特例)第9条の報告の文書等  人事院規則23-0(任期付職員の採用及び給与の特例)第4条の同意の採用及び給与の特例)第4条の同意の交書等  「本籍の日から5年」を持定した日から3年。 「本籍の特別第4条の同意の交書等  国家公務員の自己啓発等体業に関する法律(平成19年法律第45号。以下1自己啓発等体業の表達の生態ではます。1日己啓発等体業は12い方。第3条第1項又は第4条第1項において準用する場合を含む。)の承認の文書等の写し  自己啓発等体業法第3条第1項(第1次の支書等)  自己啓発等体業法第3条第1項(第1次の支書等)  「自己啓発等体素法第6条第2項の取消しの文書等の写し  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 自己啓発等体業にかかる号棒調整の取得の日から5年業)第13条第2項の協議に関する文書等  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 自己啓発等体業の終了した日の翌日がら3年  本書等の写し  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 自己啓発等体業の終了した日の翌日がら3年期において準用する場合を含む。)の書類  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 自己啓発等体業復帰報告 自己啓発等体業の終了した日の翌日がら3年 第12条第1項の報告の文書等  利定以は改廃及び、表別に関する場合を含む。)の書類  本際規則25-0(職員の自己啓発等体 自己啓発等体業復帰報告 教子した日の翌日がら3年 を計るの書類において準用する場合を含む。)の書類  本際規則25-0(職員の自己啓発等体 自己啓発等体業復帰報告 教子した日の翌日がら3年 を計るの書類において準用する場合を含む。)の書類  本院規則25-0(職員の自己啓発等体 自己啓発等体業復帰報告 教子した日の翌日がら3年 自己啓発等体業復帰報告 教子した日の翌日がら3年 有別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別	員の号俸調整 取得の日から5年	特定任期付職員の号俸調整	特例に関する法律(平成12年法律第125号。以下「任期付職員法」という。)第7条			
及事院規則23-0(任期付額員の採用及	の終了した日から3	特定任期付職員採用				
び給与の特例)第4条の同意の文書等  国家公務員の自己啓発等休業に関する 法律(平成19年法律第45号。以下「自己 啓発等休業法」という。)第3条第1項又 は第4条第1項の請求の文書等 自己啓発等休業法第3条第1項又 は第4条第3項において準用する場合を含む。) の承認の文書等の写し  自己啓発等休業法第6条第2項の取消し の文書等の写し  人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第13条第2項の協議に関する文書等  人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第6条第2項(第7条又は第12条第2項) 項において準用する場合を含む。)の書類  人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第6条第2項(第7条又は第12条第2項) 項において準用する場合を含む。)の書類  本事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第6条第2項(第7条又は第12条第2項) の制定又は改廃及び通達 (1)告示の立案の検 の制定又は改廃及び討きへ他の重要なの表達のである。)の書類  本事院規則25-0(職員の自己啓発等休業を開報告)  本事院規則25-0(職員の自己啓発等休業を開報告) 第10年 第10年 第2日本 第12条第1項の報告の文書等  10年 第2日本 第2日本 第2日本 第2日本 第2日本 第2日本 第2日本 第2日本		特定任期付職員採用結果報告				
法律(平成19年法律第45号。以下「自己 啓発等休業法」という。)第3条第1項又 は第4条第1項の請求の文書等 自己啓発等休業法第3条第1項(第4条 第3項において準用する場合を含む。) の承認の文書等の写し 自己啓発等休業法第6条第2項の取消し の文書等の写し 人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第13条第2項の協議に関する文書等 人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第6条第2項(第7条又は第12条第2項) 項において準用する場合を含む。)の書類 人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第6条第2項(第7条又は第12条第2項) 項において準用する場合を含む。)の書類 人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第12条第1項の報告の文書等 制定又は改廃のための決裁文書(二十の項のよりの報告の文書等) 制定又は改廃のが計その他の重要な 経緯(1の項から70句 項までに掲げるもの を除く。)  10年  「関する文書(二十の項の) 管報掲載に係る文書	の終了した日から3	特定任期付職員任期更新の同意				
第3項において準用する場合を含む。)の承認の文書等の写し 自己啓発等体業法第6条第2項の取消しの文書等の写し  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体業にかかる号俸調整の 取得の日から5年 協議  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 業)第13条第2項の協議に関する文書等  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 業)第2項(第7条又は第12条第2項において準用する場合を含む。)の書類  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 業)第12条第2項において準用する場合を含む。)の書類  人事院規則25-0(職員の自己啓発等体 業)第12条第1項の報告の文書等  8 告示、訓令及び通達の制定又は改廃のための決裁文書(二十の項の)を除く。)  8 告示、訓令及び通達の制定又は改廃のための決裁文書(二十の項の)を除く。)  10年	終了した日の翌日	自己啓発等休業の承認の失効	法律(平成19年法律第45号。以下「自己 啓発等休業法」という。)第3条第1項又 は第4条第1項の請求の文書等			
の文書等の写し			第3項において準用する場合を含む。) の承認の文書等の写し			
業)第13条第2項の協議に関する文書等 協議  人事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項(第7条又は第12条第2項において準用する場合を含む。)の書類  人事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  人事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  人事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項においた。3年  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項においた。3年  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項においた。3年  本書類  大事院規則25-0(職員の自己啓発等休業2項において準用する場合を含む。)の書類  本書類  本書類  本書類  本書類  本書類  本書類  本書類						
業)第6条第2項(第7条又は第12条第2 項において準用する場合を含む。)の書 類 人事院規則25-0(職員の自己啓発等休 業)第12条第1項の報告の文書等 8 告示、訓令及び通達 の制定又は改廃及び その経緯 に1)告示の立案の検 討その他の重要な を対しては改廃のための決裁文書(二十 の項ロ) を除く。) に報ばするもの を除く。) に対してはである文書 に対してはである文書 に対してはである文書 に対してはである文書 を報(1の項から7の 項までに掲げるもの を除く。)	業にかかる号俸調整の 取得の日から5年					
#)第12条第1項の報告の文書等  8 告示、訓令及び通達 (1)告示の立案の検 制定又は改廃のための決裁文書(二十 告示案 省内調整 名向 では、1の項から7の項までに掲げるものを除く。)  第 2条第1項の報告の文書等  10年 第 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	終了した日の翌日	自己啓発等休業復帰報告	業)第6条第2項(第7条又は第12条第2 項において準用する場合を含む。)の書			
の制定又は改廃及び 計その他の重要な その経緯						
項までに掲げるもの を除く。)	10年 廃棄		の項口)	び討その他の重要な	の制定又は改廃及び	
I	5文書	官報掲載に係る文書	官報公示に関する文書(二十の項ハ)	項までに掲げるもの	くく・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
立案の検討その他 の重要な経緯(1の 項から7の項までに 掲げるものを除く。)	10年 以下について移管 ・行政文書管理規則その 他の重要な訓令及び通達 の制定又は改廃のための 決裁文書 ・新型コロナウイルス感染 症関連	訓令案·通達案		立案の検討その他 の重要な経緯(1の 項から7の項までに	立 の 項	

	事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時の措置
9		費、繰越明許費及 び国庫債務負担行	①財政法(昭和22年法律第34号)第20条 第2項の予定経費要求書等並びにその 作製の基礎となった意思決定及び当該 意思決定に至る過程が記録された文書 (二十一の項ロ)		10年	以下では、 ・財には、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・
		要な経緯(4に掲げるものを除く。)		行政事業レビュー 省内調整 事項別表 プレス発表資料 説明資料		
		決算報告書並びに 国の債務に関する 計算書の作製その	①歳入及び歳出の決算報告書並びにその作製の基礎となった意思決定及び当該意思決定に至る過程が記録された文書(二十二の項イ)	国の債務に関する計算書 支出決定簿 支出伺い	5年	以下について移管 ・財政法第37条第1項の 規定による歳入及び歳出 の決算報告書並びに国の
		他の決算に関する 重要な経緯(4に掲 げるものを除く。)	②会計検査院の検査を受けた結果に関する文書(ニ十二の項ハ)	意見又は処置要求		債務に関する計算書の作製の基礎となった方針及び意思決定その他の重要な経緯が記録された文書
			③①から②までに掲げるもののほか、決 算の提出に至る過程が記録された文書 (二十二の項二)	 事項別決算等 		な経緯大気のでは、大きなには、大きなには、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな
			⑤国会における決算の審査に関する文書(二十二の項本)	警告決議に対する措置 指摘事項に対する措置		
10	機構及び定員に関する事項		機構及び定員の要求に関する文書並びにその基礎となった意思決定及び当該意思決定に至る過程が記録された文書(二十三の項)		10年	移管
	独立行政法人等に関 する事項	則法(平成11年法律 第103号)その他の		外国・自治体・民間企業の状況調査 関係団体・関係者のヒアリング	10年	移管
		法律の規定による 中期目標の制定又 は変更に関する立 案の検討その他の 重要な経緯	提出された文書、評価委員会における議事が記録された文書及び評価委員会の 決定又は了解に至る過程が記録された	開催経緯 諮問 議事概要·議事録 配付資料 意見		
			四の項ハ) 中期計画、事業報告書その他の中期目			
				事業報告書財務省表等		
			①指導監督をするための決裁文書その他指導監督に至る過程が記録された文書(二十五の項イ)	報告▪協議文書等	5年	
		指導監督に関する重要な経緯	上記以外の独立行政法人に関する文書	一般的な照会、事務連絡等	5年	以下について移管 ・新型コロナウイルス感染 症関連

	事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類	文書の具体例	保存期間	     保存期間満了時の措置
			型(施行令別表の該当項)	人員の共体例	体行物间	
12		策の評価に関する 法律(平成13年法律 第86号。以下「政策	評価書及びその要旨の作成のための決 裁文書並びにこれらの通知に関する文 書その他当該作成の過程が記録された 文書(19の項に掲げるものを除く。)(二 十六の項口)	省内調書	10年	移管
13	栄典又は表彰に関す る事項	与又はは〈奪の重 要な経緯(4に掲げ るものを除く。)	の決裁文書及び伝達の文書(二十八の	選考基準選考案 伝達 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10年	以下について移管 ・栄典制度の創設・改廃に 関するもの ・叙位・叙勲・褒章の選考・ 決定に関するもの ・国民栄誉賞等特に重要 な大臣表彰に係るもの ・国外の著名な表彰の授 与に関するもの
			る文書		·	
14	おける審議等に関す	(1)国会審議(1の項から13の項までに掲げるものを除く。)	国会審議文書(二十九の項)	議員への説明 答弁書	10年	以下について移管 ・大臣の演説に関するもの ・新型コロナウイルス感染 症関連
		(2)審議会等(1の項 から13の項までに掲 げるものを除く。)	審議会等文書(二十九の項)	開催経緯 諮問 議事概要·議事録 配付資申 最終育中 日終報告 最終報告 建議 提言	10年	移管(部会、小委員会等を含む。専門的知識を有する者等を構成員とする懇談会その他の会合に関するものを除く。)
15	文書の管理等に関す る事項	文書の管理等	に常時利用するものとして継続的に保存	行政文書ファイル管理簿	常用(無期限)	以下について移管 ・移管・廃棄簿
			すべき行政文書(三十の項) 取得した文書の管理を行うための帳簿 (三十一の項)	受付簿	5年	_
			決裁文書の管理を行うための帳簿(三十 二の項)	  決裁簿 	30年	_
			文部科学省行政文書管理規則第23条第 3項に定める廃棄に係る記録	文部科学省行政文書管理規則第23条 第3項に基づき廃棄した行政文書ファイ ル等の記録		
			標準文書保存期間基準	政策課標準文書保存期間基準	その他(次回更新 後まで)	
	処分の実施に関する 事項	得、維持、保存及び 運用をいう。)及び	国有財産法(昭和23法律第73号)第32条 に規定する台帳その他国有財産の管理 のため常用する帳簿	普通財産の引継ぎに関する文書	5年	以下について移管 ・法令の解釈やその後の 政策立案等に大きな影響
		処分に関する重要 な経緯	国有財産の維持、保存及び運用に関する文書	スポーツ庁消防計画	30年	」を与えた事案に関するも の
17			文部科学省の広報の実施・報告に関す る文書	長官記者懇談会議事録 長官記者懇談会配付資料	10年	移管
18	国内式典に関する 事項	国内式典	文部科学省・国内他機関・団体等主催式 典・会議等の実施に関する文書	祝辞・弔辞・幹部挨拶文書 依頼文書 外部機関への後援名義申請・副申	3年	以下について移管 ・法令の解釈やその後の 政策立案等に大きな影響 を与えた事案に関するも の
19			文部科学省等所管の事務に関する調査 の実施方針・進捗管理に関する文書	  実施要領等  取扱い通知等	5年	以下について移管 ・新型コロナウイルス感染 症関連
20	研修・セミナーに関する事項	研修・セミナー		開催要項等 講師依頼等 講師委嘱等 インターンシップ スポーツ庁職員研修	3年	廃棄
21	後援名義に関する事項	 後援名義 	  後援名義の実施・報告に関する文書 	  後援名義実施要領      後援名義許可申請(新規)	  その他(次回更新  後まで)    3年	廃棄
				後援名義使用報告書	1年	1
				後援名義許可申請(定例)	1 年	

	事 項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時の措置
22	委託事業に関する事項	委託事業	事業の採択に関する文書事業の実施及び結果に関する文書	委託事業実施要項 採択に関する委員の委嘱 採択に関する会議の配付資料・議事概 要・議事録 公募資料 実施報告書 変更承認申請・変更承認 事業に通知 事業に通知	5年	廃棄
23	証明に関する事項	証明	各種証明に関する文書	就労証明書その他	1年	廃棄
24	照会・回答に関する 事項	照会•回答	委員等の委嘱や就任依頼、講師の派遣 依頼等に対する回答 非定型的な照会に関する文書	派遣依頼に対する回答 他省庁や他部局等からの問い合わせな		廃棄
			職員の海外出張に関する文書	パスポート申請、便宜供与等		
	文部科学省行政文書管理規則において、1年未満の保存期間とすることができる文書		て、1年未満の保存期間とすることができる文書	別途、正本・原本が管理されている行政 文書の写し 定型的・日常的な業務連絡、日程表等 出版物や公表物を編集した文書 課の所掌業務に関する事実関係の問 合せへの応答 明白な誤り等の客観的な正確性の観点 から利用に適さなくなった文書 意思決定の途中段階で作成したもの で、当該意思決定に与える影響がない ものとして、長期間の保存を要しないと 判断される文書	1年未満	廃棄
26	公益通報に関する事項	公益通報	公益通報に関する文書	公益通報関係資料公益通報処理要綱、要領等	3年	廃棄